



ハイライト: 今回のテーマは

「ホンモノの時代」

Business Insight
ホンモノ志向と働楽者の
ススメ

The 特集
ホンモノの真骨頂

Brain 89ers
ホンモノって
何だろうか?

目次:

	ページ
Business Insight	1
The 特集	2
気になるデータ 2005	2
Brain89ers	3
お知らせ & トピックス	4
発行書籍の ご案内	4
ビット89 インフォメーション	4

見識・洞察 インフォシェフ吉田健司のBusiness Insight

「ホンモノ志向と働楽者 (どうらくものススメ)」

上海日本人会の川柳大会で、「騙してもまだまだ騙せる日本人」と川柳が入賞したとのこと。中国ではそれほど騙す人が多いということだろうか。しかし中国に限ったことではなく、米国でも「騙される方が悪い」という風潮がある。海外では多民族国家であるところも多く、そのようなところでは性悪説をベースとした社会が形成される傾向にある。欧米で発達した契約書もこの性悪説に基づいている。日本は性善説社会だから騙されることは少ないと信じていたら、昨今このような相互信頼の社会基盤が根底から崩されるような事件が多発している。

温泉の入浴剤問題、振り込み詐欺などが社会問題となったが、ビジネス界でも三菱自動車のリコール隠し、ユニバーサルスタジオの衛生管理問題、西武鉄道の有価証券虚偽記載、カネボウの粉飾決算と監査法人の証券取引法違反、そして建築設計事務所などによる耐震強度偽装などなど、善良な市民を「騙す」ウイルスが日本にも蔓延(はび)ってきている。あるいはそれまで巧妙に隠蔽されてきたものが内部告発などによって明るみに出てきたのかも知れない。何れにしろ数年前から、コンプライアンス(法令遵守)、CSR(企業の社会的責任)といった言葉が頻りに叫ばれるようになってきた。考えてみるとこれは当たり前のことだから、取り立てて企業が「シ」あるいは行動指針としなければならないこと自体に問題があり、倫理観やモラルの欠如はそれだけ深刻化している、ということである。

数年前、米国の日本文学研究者である、サルド・キーン氏の講演を聴く機会があった。同氏が日本研究にはまってしまったキッカケは、ニューヨークの街角で立ち寄った本屋で手にした「源氏物語」の翻訳版だそう。同氏の説によると、シェークスピアをはじめ世界の小説では、主人公に対して必ず「ワレ」が登場するのに、「源氏物語」にはそのような人物は出てこないのに驚いたという。考えてみれば映画のファンタジーものでも洋画の「ハリ・ポッター」には騙したりする「邪悪」が登場するのに、邦画の「千と千尋の神隠し」ではそのようなものが登場してこない。懐かしい刑事ドラマ「太閤ぼんぼり」では犯罪者であっても根っからのワレではなく、最後は改心したりしている。日本社会はやはり性善説をベースとした社会で昔から「お互い様」と



参考写真: 村岡修至氏の作品 (P.2参照)

いって相手を思いやる心を大切にしてきた。自分さえ良ければという利己中心的な考えが増殖すれば、当然ながらこの信頼社会はいともたやすく崩れてしまう。

私なりに「ホンモノ」というものを定義させていただくと、「関係先・関係者への信用・信頼を裏切ることなく、感動を与えようとするエンターテイナーで、謙虚に自分の技能を磨き続け、容易に妥協することなく更に完成度を高めようという誇り高き姿勢」ではないだろうか。

日本人は戦後、経済がまだ貧しかったころ、豊かさを目指し、ただひたむきに額に汗しながら働いてきた。寅さん映画からも当時の生活水準は低くても「ココロ」の部分は豊かだったことがうかがわれる。働くこと自体を楽しんでいるようでもあった。そう「働楽」である。日本人が忘れかけている「働楽者」としての職業(プロ)意識を取り戻し、誠実に自分の手掛けている仕事へのこだわりを追求する「ホンモノ」志向こそがこれまで同様にこれからも日本の競争力を支えているのではなからうか。明るい未来を創り上げようとするとき、純真な心の部分を置き忘れないためにも、時々過去の振り返ってナツメロを聴くなどレトロな気分になってみるのも悪くない。何故なら過去があって、現在と未来があるから。

最近封切りされた「ALWAYS 三丁目の夕日」からもそんな「ホンモノ」志向と「働楽者」の姿を垣間見ることができそう。

この文章の無断転載を禁じます。

THE 特集 ホンモノの真骨頂

ホンモノは、目立たないところでも地道に自らのこだわりを追求している。今回は、その中から温泉地再生、自然食品流通、そして陶芸にかけている、「こだわり職人」列伝を特集する。彼らの生き様や思想に触れながら、再度、ホンモノとは何かを考えてみたい。



黒川温泉
山の宿 新明館
代表取締役 後藤哲也氏
(ごとう・てつや)

【1】温泉郷の露天風呂にける後藤哲也氏

熊本県阿蘇郡南小国町にある黒川温泉が全国的に名の知られる人気温泉郷としてブランドを確立したのは、黒川温泉の露天風呂の「開祖」と言われる後藤哲也氏の手腕によるところが大きい。後藤氏は25年ほど前、京都で日本庭園への観光客が減るのに、自然の木が植えてあるお寺を訪問する観光客が増えていることから、人々が人工ではなく自然のなかで、癒しを求めていると察知した。自宅旅館の裏山に一人金づちのみで3年半かけ、全長30mの洞窟風呂を掘り上げた。この洞窟風呂の評判はたちまちクチコミで広がり、後藤氏の新明館は人気旅館となった。その後、後藤氏に教えを請いた若手経営者達こそその思想に基づき、次々と露天風呂を掘り始めた。後藤氏の思想とは「客が高いカネを払って泊まりに来るのは、癒しとくつろぎを求めて、日常生活では決して味わえない時間の流れと、あるがままの自然という空間に身ををおきたいから」というもの。また、「旅館は客室、道路は廊下だ」という基本コンセプトに基づき、同じ温泉郷の露天風呂をハシゴできる「入湯手形」を導入したことによって、温泉郷全体のブランドが確立した。後藤氏の経営理念は、安易な目先の利益を追い求めるのではなく、顧客視点に立った取り組みのなかから生まれたもので、まさにホンモノのサービス精神ではなからうか。



ナチュラルハーモニー
代表者 河名秀郎氏
(かわな・ひでろう)

【2】無農薬食材の流通にける河名秀郎氏

ナチュラル・ハーモニー(東京都世田谷区)代表の河名秀郎氏は、大学卒業後、自然との調和をテーマにハーブティー会社に就職。その後、1年間、自然栽培実施農家に住み込み、「土」の偉大なる力を反映した農産物の販売を始める。さらに、「食」を中心に、環境負荷のかからないナチュラル・ライフスタイルの提案をしている。

河名氏は、食の安全に対する消費者の危機意識はまだまだ低いという思いから、Web上でメール講座を主宰するなど、食の安全意識の向上に向けて啓蒙活動を盛んに行っている。

同氏のナチュラル・ハーモニーでは生産者の立場から、近代農業より害虫被害・自然災害などの影響を受けやすい高リスク・高コストの古代農法(有機栽培)にこだわりながら、同時に流通業の立場からも安定した価格で提供すべく、取り組んでいる。

【3】理工学部出身の異色陶芸家

弊社代表の吉田と懇意な間柄である次の陶芸家をご紹介します。お二人とも、自分の信じた道を究めるべく、ホンモノ精神を貫いている。

村岡修至(むらおか・しゅうじ)氏

村岡氏は、早稲田大学理工学部を卒業後、瀬戸窯業訓練校を修了し、柿柚(かきゆ)一筋で20年以上、独特の赤い肌合いの陶器づくりを勤めている。山梨県八ヶ岳にある「工房む」では、深い赤色を出すべく温度管理その他の調節を行いながら、かなりのデータを蓄積し、分析しているようだ。まるで実験室さながらである。



同氏は個人的な好みとして砂糖壺などの「ふたもの」に魅力を感じており、「おかしなもので、何かをあける瞬間というのは、いくつになっても子供のようにワクワクした気持ちになります」と作品づくりを楽しんでいる。

下高原正人(しもがはら・まさと)氏

鹿児島で25年以上、焼き物を創っている下高原氏は、慶應義塾大学理工学部出身のエンジニアらしく、

釉薬の試験には、まさに塾生時代の実験とレポート提出によって学んだ、科学する姿勢が生きている。多くの失敗や無駄を通して、生涯の研究テーマとなる、今までにない釉薬の発見や焼き物を作ることができた」と述べている。鹿児島にあるラ・サール学園には同校出身の下高原氏の陶壁が飾られているが、同氏の母校に対する恩返しのような心遣いが伝わる作品である。



参考

中国における海賊品の横行：

コピー商品の多さで話題になる中国であるが、JETRO 北京事務所では下記のような「ニセモノ展示館」を開設している。



気になるデータ2005 ニセモノ関連データ

不正ソフト(海賊版ソフトウェア)の使用率

ワースト5		ベスト5	
1. ベトナム	92%	1. 米国	21%
2. ウクライナ	91%	2. ニューージーランド	23%
3. 中国	90%	3. オーストラリア	25%
3. ジンバブエ	90%	4. スウェーデン	26%
5. インド	87%	5. 英国	27%

(出典 BSA (Business Software Alliance) の被害統計2004)

Brain89ers の視点 ホンモノって何だろうか？

～ 47年間の経営顧問業から見た視点～

植村 尚 (うへむら・ひさし) [中小企業診断士、経営顧問業]

人は誰もが等質等量の幸せを得る権利をもってこの世に生まれてきました。この場合の「幸せ」とは、心も体も満たされている状態を言います。でも、この幸せはじっと待っていても誰も持ってきてはくれません。自分でつかみに行(努力が必要です。しかも金、地位、名誉があっても、「幸せ」とは言えないようです。病床からホームレスの人を眺めて、「健康な人が羨ましい」と嘆いた大金持ちの話聞いたことはありませんか。天才と言われた政治家の末路を思い出してください。

同時にまた、あなたの望みが正しいものでなければ、まず上手くは行きません。「正しいもの」とは何でしょうか。誰がそれを決めるのでしょうか。憲法だって改正論があります。法律を侵してなければ、正しいとも言えません。だから法律改正があります。私は特定の信仰をもってはいません。外国人には理解できない「無信仰の仏教徒」とら典型的な日本人です。でも無神論者でもありません。

分子生物学の進歩は、あらゆる生物は生命活動を表す最小の単位として細胞で構成されていること、その細胞をつくっている物質は、タンパク質とDNAという2つの有機物であることを突き止めました。さらにあらゆる生物のDNAはたった4つの塩基で書かれていることも解明されています。そこまでDNAが分析できていて、その通りに生物を組み立てても「生命」は決して生まれてはきません。つまり「生命」を吹き込むには、人間以外の第三者、すなわち宇宙を統括する存在があるのではないかと、といった考えも否定できません。キリスト教の神、仏教の阿弥陀如来、イスラム教のアッラーはそうした絶対的存在を表現していると思います。私はこの絶対者を「天地自然の法則」と名付けています。

100年サイクルで見るとこの世の中は意外に公平です。その人一代は何とか誤魔化せても、孫子の代には必ず化けの皮が剥がされています。何か目に見えない存在の審判がいつも厳正に下されています。そして現在は、真面目な努力が正当に評価される時代になりつつあります。

「天地自然の法則」に背く企業は、急速に淘汰されています。真つ当な誰かを悲しませる、ウソをつかなければつじつまが合わない、誰かの犠牲によって成り立つ、そうした行為、規制、企業、考え方、シキタリなどはすべて「二セモノ」であり、必ず滅びていきます。「天地自然の法則」に背かない行為、考え方、シキタリ、その他人間にかかわる一切のことを「本物」と定義したいと思います。「二セモノは必ず淘汰されます。「本物だけが生き残る」とはお互いの人生そのもの、毎日の生きざまが「天地自然の法則」により審判を受けている、と言い換えても良いのではありませんか。

80年間生きてきて、47年間経営顧問業に従事して、やり手と言われた経営者の多くの企業が倒産していく修羅場に立ち会ってきて、しみじみと考えさせられます。具体的には生活者、需要家の方を向いて経営を行なっているかという「心」と「基本に忠実に」の真摯な姿勢で努力を積み重ねてきたか、がその人またはその企業の今日と明日を決めていることを知りました。

植村さんの新刊書紹介 (下記Book Guideの3)

決して怠けているわけではなく、むしろ仕事や時間に追われて忙しくて仕方がない、でも儲からない、楽にならない、その原因が分からない、困った・・・こうした状態を関西圏では「バタバタ貧乏」というそうです。企業規模や業種を問わず、経営の基本は同じだと著者の植村さんは語っておられます。本書からホンモノ経営の真髄を学びとってはいかがでしょうか。



植村 尚氏プロフィール

1925年 京都市生まれ。
同志社大学法学部卒。
中小企業診断士。
1958年より経営顧問業。
1967年より工務店問題を中心に住宅問題に専念。
国交省、経産省、農水省などの各種調査委員を歴任。
中小企業大学校講師。
著書：「住宅はこうすれば売れる」
「伸びる企業、溺れる企業」
(以上、日本実業出版社)
「生き残る工務店・つぶれる工務店」
「工務店経営Q & A」
(以上、井上書院)
その他多数

「Brain89ers」とは...

ビット89には、さまざまな分野で活躍する豊かな才能、個性を持った方々のネットワークがあります。このネットワーク、「Brain89ers」(ブレイン・エイティナイナーズ)の知性を共有することにより、皆さまのビジネスはより深く広く、味わい深いものとなります。そこで、毎号これらの方々が登場していただき、独自の視点からビジネスや社会、世界情勢について語っていただきます。

BIT89 Book Guide

1. 黒川温泉のドン 後藤哲也の再生

国土交通省の「観光の力」に選ばれた著者の経営哲学と改革の道筋。かつて無名の温泉地であった熊本県の黒川温泉を一躍、人気温泉郷に仕立て上げた改革リーダーの再生ノウハウ。

後藤 哲也著
朝日新聞社
1260円 税込



2. ものづくりをかきめると！ 小さな町工場「三鷹光器」世界への挑戦

スペースシャトルに搭載された特殊カメラ、ライカが業務提携を申し出た手術用顕微鏡など、「世界最高水準」のメーカー。創業者の中村義一会長のものづくり思想。

新井 洋著
すばる舎
1470円 税込
ISBN48839993558



3. 会社を救うバタバタ貧乏症候群

伸びる会社と傾く会社はどこが違う？ 数字から読めない会社の危機をベテラン中小企業診断士がズバリ指摘。

植村 尚著
双葉社刊
1575円 税込
ISBN4575298379



TOPICS & プレスリリース

第22回 秋の「プラネットセミナー」開催

去る10月26日(水)、「第22回プラネット・セミナー」を東京国際フォーラムにて開催いたしました。

今回の全体テーマは「2007年のリスクとビジネス・チャンス」とし、Part1では吉田健司の導入講演、Part2では大和総研チーフエコノミストの原田泰氏をお招きし、「人口減少社会の経営戦略」と題する基調講演をしていただきました。この基調講演では、本音ベースの原田節によって、少子化の本質を理解することができました。

さらにPart3のフリーディスカッションでは、引き続き、原田氏にも議論に加わって頂き、これからの若者の生き方、教育界の問題、さらに企業組織の問題と発展し、最後は「2007年離婚」という身につまされる家庭問題まで飛び出しました。

ご参加頂きました皆様、誠にありがとうございました。



セミナー風景



基調講演の原田泰氏

早稲田大学MOTプログラムで特別講座を担当

11月4日(金)、早稲田大学ビジネススクールMOT(Management of Technology)プログラムにて、「中国ビジネスの魅力と落とし穴」と題する特別講座を行いました。受講生は一般社会人ですが、中国からの留学生の方も数人おられ、有意義なディスカッションができました。

東京商工会議所 2支部で講演

12月2日(金)、東京商工会議所江東支部で「2007年問題をビジネスチャンスに変えるヒント」、また12月8日(木)には同港支部で「情報が明日を創る！」とら演題で会員企業を対象に講演を行いました。

吉田健司 著書のご案内

好評発売中!! 「戦略」「ヒト」「モノ」「カネ」「文化」の本質と応用がつかめる本です。
実践! MBAトレーニング 中国ビジネスのケーススタディ PHP研究所刊 2,000円

好評発売中!! MBAコースのエッセンスをいかにとことりした本です。
即戦力が身につく! 最強のMBAバイブル PHP研究所刊 1,400円

出版社にお申し込み頂ければ、著者紹介価格(10%引き)にて、宅配も可能です。
(合計5000円以上は送料無料)

お申し込み先 PHP研究所 ビジネス出版部 兵庫(ひょうごさん)
FAX:03-3239-7497 e-mail:r-hyogo@php.co.jp



写真左

**実践! MBAトレーニング
中国ビジネスのケーススタディ**

写真右

**即戦力が身につく!
最強のMBAバイブル**

株式会社 ビット89
東京都品川区大井1-6-3
アゴラ大井町ビルF (〒140-0014)
03(3774) 8950
Fax 03(3774) 8951
メール info@bit89.co.jp
HP <http://www.bit89.co.jp>

発行責任者 吉田 健司
編集責任者 鮎 広史

ビット89インフォメーション

発売中の書籍内容に沿ったテーマだけでなく、最新のビジネスメソッドに関する講演、セミナーのご依頼に積極的にお応えいたします。また、併せてマーケティングリサーチ、各種ビジネストレーニングおよび経営コンサルティングなどに関するお問い合わせなどは、左記までお気軽にご連絡くださいませ。

皆様の会社が、現在抱えておられるビジネス上の課題を解決してみませんか?
弊社代表 吉田健司が「経営プラネット」および「ピギナー会員(体験会員)」の皆様を対象に、毎月先着5名様まで頂いた質問にEメールまたはFAXにてご返答いたします。ご希望の方は左記のEメールアドレスまたはFAX番号宛にご質問内容をお送りください。

年末年始休業のご案内

12月29日より2006年1月3日まで年末年始の休業とさせていただきます。

本年もINTERESTをご愛読頂きありがとうございました。来年も半歩先のテーマを取り上げ、時代の波を追い続けて参ります。引き続きご支援のほどよろしく願い申し上げます。

INTEREST編集部では、INTERESTで特集を組んでほしいテーマを募集しております。左記のメールアドレスより編集担当宛に御社名とお名前を明記の上、お寄せください。